

森の文化のおおた

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 51
2014 SPRING

春

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

- 文化プレーヤー総会 2014年 5月17日（土） [文化の森フォーラム改め]
- 文化の森夏祭り 2014年7月25日（金）・26日（土）
- 文化の森収穫祭 2014年11月9日（日）

運営協議会情報誌のマスコットキャラクター「森のはっぴ〜」が、大復活！ はっぴ〜は、文化の森に棲む森の妖精だよ！



昨年度文化の森フォーラムの様子



盆踊りで賑わう昨年度の文化の森夏祭り

巻頭特集

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい！
運営協議会って
どんどころ？ **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらおうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度（平成27年4月～平成28年3月）に実施予定の公募企画を募集します。

大好き！ 大田区

大田区で頑張る、人！もの！団体！を紹介する「大好き！大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか？

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の



昨年度文化の森収穫祭の様子

今年度開催される大田文化の森運営協議会（以後、運協）の3大イベントを紹介します。「文化プレーヤー総会」は、昨年度まで「文化の森フォーラム」として開催していた企画を改名した企画です。名前の通り運協の企画を支える文化プレーヤーの方々の総会として開催して、昨年度の活動報告と今年度の指針決定する大切なイベントです。興味のある方はどなたでも参加できます。

「文化の森夏祭り」は、地元新井宿との共催で地域を盛り上げる、文化の森夏の風物詩的なお祭りです。

「文化の森収穫祭」は、大田文化の森で活動するみなさんを対象に一年間の活動の成果を発表したりする運協最大のイベントになります。

今年度も運協では多彩なイベントでみなさまをお待ちしていますので、どうぞ大田文化の森運営協議会へお越しください。

来年度の公募企画募集が早くも決定！！

毎年、好評いただいています公募企画、27年度分の募集が5月よりスタートします。どうぞ、ご期待ください。
詳細に付きましては、こちらをご覧ください。

文化プレーヤー（ボランティア）募集

大田文化の森運営協議会では、日頃から多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー（ボランティア）のプレーヤーという言葉には「楽しむ・遊ぶ・表現する・演じる」という意味が込められています。ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。
※大田文化の森運営協議会ホームページからも登録することができます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp>

- 受付時間：月～金曜 9:00～18:00
- 電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704
- 住所：〒143-0024 大田区中央2-10-1

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名（ペンネームでも結構）町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話：03-3772-0770
FAX：03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版
2014年4月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

春

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 51
2014 SPRING

今だからこそ知りたい！

運営協議会って どんなところ？ 事業部編

大田区の“大森”にあります。「大田文化の森運営協議会」をご存知でしょうか。今回は、情報誌49号から好評いただきました、読者のみなさまに運営協議会を知ってもらおうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。興味を感じた方がいましたら、事務局までご連絡ください。

広報事業部

広報事業部では、発足時より「おおた文化の森」大田文化の森運営協議会情報誌を発行して区内外に情報を発信している事業部です。構成メンバーは、運営委員をはじめ、広報活動に興味のある文化プレーヤーの方々にも参加していただき、毎月2回の定例部会を開催して進めています。近年では、ホームページの運営・管理や企画受付など幅広く活動をしています。また、運営協議会の活動内容を広く一般に知っていただくためにパネル展の実施なども行っています。



2014年度広報事業部会の様子



今年度発行した情報誌Vol.47～50

巻頭特集

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい！ 運営協議会って どんなところ？ 事業部編

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらおうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月～平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人！もの！団体！を紹介する「大好き！大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか？

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

自主事業部

文化の森運営協議会企画は発足当初(2001年11月)から暫くは区民からの募集企画、運営協議会委員による直接企画でスタートしました。その後2004年頃から、自主事業部は運営委員が自主的にやる自主事業企画と外部団体との共催企画の二本柱でやってきました。共催企画に対して委員の係わり方、サポートが希薄となり、2008年から委員が企画開催する現在の自主事業部の姿となりました。歌声喫茶、読み語り文学散歩、文化寄席、シネマ館、研修交流会など幾つかの好評を博した企画がありました。企画によっては自主事業部から独立し、文化プレーヤー企画や貸館制度利用によるものへと発展的に変化していき現在も続いている企画もあります。



今年度実施企画
「アクティブシニア講座」

現在の自主事業部は、継続企画としてのシネマ館、研修交流会。新規企画として万葉博士やプロの漫画家との座談会、アクティブシニア講座などの企画を開催してきています。

さて、今後の自主事業部については、運営協議会委員の役割は、企画案の募集・審査そして事業助成内容の決定であり、委員自らが企画実施することはないとの行政からの指導もあり近く関係規則等も改正されることとなっています。

と、いうことを踏まえ、本レポートは将来内容が希薄であるものとなりましたが、今暫く存続する自主事業部を引続きお引立て、ご協力をお願いいたします。

自主事業部(小川 洋夫)



今年度上映作品
「最強のふたり」(仏)

文化プレーヤー事業部

文化プレーヤー事業部(以後、文化P)は、文化プレーヤー登録者(224名)と共にあります。第3木曜日に2時からのウェルカムミーティング(誰でも自由参加)、3時から5時までの事業部会議と総勢30名前後で話し合いをしています。実行委員会に入っていない文化プレーヤーの方が、事業部会でイベントの企画実施が出来るので、常に新しい企画検討をしています。

現在、文化Pの中に広報チーム・ボランティア交流チーム・保育チーム・国際文化交流チームがあり、文化プレーヤー通信の発行・企画の支援など行っています。保育チームは、月1回の勉強会を実施して保育のスキルアップをしています。国際文化交流チームによるモンゴルとの交流イベントは好評でした。また、必要に応じて施設の使い方の研修や機材の使い方講習会なども実施します。自主事業部から移行されて、



「歌ひろば ～みんなで歌って元気に～」



「広沢虎造の世界」の模様

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっとした話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版
2014年4月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

年2回盛況実施中の『歌ひろば』に加え、

指編み帽子ハッピーキャップは、昨年に引き続き指編み帽子を被災地へ送ることが出来ました。

文化Pが総括した「文化の森でお正月」は、各実行委員会とコラボして盛大なお正月イベントとして2年目を、地域と共に楽しみました。最後に、ホールで開催された区民の希望による『広沢虎造の世界』も大変好評でした。

このように次世代も含めて、大田区民の誰でもが、ニーズに応じての自由なボランティア参加が出来るような事業部作り、企画を目指しています。

文化プレーヤー事業部(太田 黒 恵)

公募事業部

「大田文化の森運営協議会」では“地域の活性化”“区民文化活動の支援”“新たな区民文化の創造と発信”の役割を担う事業を行っております。

公募事業部は

「自分の特技を活かし、地域の役に立ちたい」

「音楽や演劇を通して文化活動を広めたい」

また、「企画を実施したいけれども、進め方が分からない」方々

などの要望に応じて

「大田文化の森」の施設を利用して、ホールでは音楽・演劇を発表し、多目的室ではワークショップを通して色々な企画ができます。

スポーツスタジオでは健康体操・ヨガ・吹き矢などが行えます。

音楽スタジオにおいては、歌のレッスン・楽器の演奏、集会室では人数に応じて講演・会話術・作り物など、皆さんが考え、企画していることが実現できます。

新しいグループを立ち上げ、練習し、発表、展示会につなげていく文化活動も募集しております。



七夕コンサート
～歌と語りのコラボレーション～



定年退職男性専用 男のヨガ

公募事業部(小川 滋也)

おおた文化の森

春

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. **51**
 2014 SPRING

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。



初代情報誌



二代目情報誌

情報誌発足時は、スポンサー探しに奔走したりして大変でした。

文化の森の妖精はっぴ〜ちゃんの表紙を卒業して、馬込文士村の作家たちが表紙に登場しました

巻頭特集

運営協議会
3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月～平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子(1893-1968)がモデルとなっています。

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版
2014年4月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



拡大されたおた文化の森 Vol.36 森に行こう

三代目情報誌

情報誌Vol.20を迎え紙面を一新して、より深く運営協議会を紹介しました。



10周年 森からジャンプ!

四代目情報誌

運営協議会が10周年を迎えた情報誌Vol.35からは、「森からジャンプ」のキャッチフレーズのもと区内全域に目を向けて情報発信しました。



50号記念情報誌

創刊50号を記念したパネル展を介して、新たな時代がはじまる「情報誌」、運営協議会も改革期に入ります。

27年度公募企画募集

～「大田文化の森」であなたの企画を実現してみませんか!～

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月～平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。「自分の特技を活かし、地域の役に立ちたい」「音楽や演劇等を通して、文化活動を広めたい」「企画を実施したいけど、どうしたらよいか分からない」等、区民の方々(在勤・在学も可)の自主的な文化活動を支援している運営協議会が、企画をサポートさせていただきます。

採用されると、「施設使用料・付帯設備利用料が免除」「チラシ・ポスターの印刷が

無料（但し、1,000枚まで）」などの助成、特典があります。

また、応募にあたり、右記のとおり説明会を開催致しますので、ぜひ参加していただき、多数の方々のご応募をお待ちしております。

【応募締切日】平成26年7月11日(金)

〈公募企画説明会〉

開催日:1回目 平成26年6月6日(金)・2回目 平成26年6月20日(金)

開催時間:①午後2時～ ②午後7時～ ※同一内容、1時間程度

開催場所:大田文化の森集会棟4階第4集会室

申し込み:予約不要(直接会場へお越しください)

なお、応募方法等の詳細につきましては、大田文化の森、区内各文化センター、各特別出張所、各図書館にある[公募企画応募要項]をご覧ください。

森の文化のおおた

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 51
2014 SPRING

春

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する
「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。

大田クリエイティブタウン研究会 おおたオープンファクトリー & くりらぼ多摩川

大田クリエイティブタウン研究会は、都市計画・まちづくり・建築・観光を専門領域とする首都大学東京、横浜国立大学、東京大学の3大学と一般社団法人大田観光協会のプロジェクトチームで、3年前よりモノづくりとまちづくりの統合的アプローチにより、大田区の地域活性化に関する調査研究を積み重ねている研究グループです。

大田区は、町工場が集積するモノづくりのまちとして有名ではあるが、実際はどんな町であるのか? なにが凄いのか? 魅力は何か? 将来は? 明確にイメージできる人は少ない。そこで、研究会はモノづくりに関わる多様な資源(製品、技術、職人、工場建築、都市基盤等)を浮き彫りにするため基礎調査としてヒアリング(聞き取り調査)を70件実施して、大田のモノづくり・人・まちの魅力の研究の中から、どのようなまちになってゆくの、なっていくべきかを、「クリエイティブタウン・大田」構想として打ち出した。

クリエイティブタウンとしたのは、大田区には特質のある小さな地域がひしめき合っており、各地域が創造性やアイデアを発揮してほしいという想いからである。構想を実践するための取組である「おおたオープンファクトリー」と「くりらぼ多摩川」を紹介する。「おおたオープンファクトリー」は、年に1回の工場一斉公開イベントで3回を数える。エリア内(下丸子・矢口)の約30の工場が参加し、工場見学やモノづくり体験ができるツアー等で、一日モノづくりのまちを楽しむ機会を提供する。

「くりらぼ多摩川」は、モノづくりのまちの創造拠点で、数年前までは、油のにおいと心地よい機械の音が流れ出ていた工場長屋をリノベーション(再構築)し、モノづくりの記憶を受け継ぎながら「モノづくりのまちづくり」が育まれるそんな空間づく



おおた
オープン
ファクトリー
2013

巻頭特集

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらおうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日~14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月~平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

りを目指した。

そこでは、工場体験や製品開発、モノづくりワークショップや勉強会、まち工場の町のまち歩き、カフェからBARまで、さまざまの方々の交流が生まれ、大田区に魅力と活力を生み出す“価値創造の場”として機能することを期待している。

(大田クリエイティブタウン研究会)

<http://www.comp.tmu.ac.jp/ssm/mono/top.html>



リノベーション前の町工場内を保存して展示



「くりらぼ多摩川」外観（武蔵新田駅近く）
モノづくりのまちの創造拠点



町工場の職人によるワークショップの様子

翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子(1893-1968)がモデルとなっています。

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版

2014年4月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

森の文化のおおた

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 51
2014 SPRING

春

村岡花子さんをご存知ですか？

「大田区地域活性化事業を 応援しよう！」

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子（1893-1968）がモデルとなっています。ドラマの原案は、孫の村岡恵理さんによる評伝『アンのゆりかごー村岡花子の生涯』です。本書では花子が山梨で生まれ、結婚後に住んだ大森で数々の家庭小説や絵本を訳し、この地で亡くなるまでを描いています。

さて、大田区には16の図書館と大田文化の森情報館がありますが、この9月まで、全館で村岡花子をクローズアップする催しに取り組んでいます。

馬込図書館には貴重な文献を集めた「馬込文士村コーナー」がありますが、常設展示「村岡花子ーその人と生涯」（9月まで）、企画展示「『赤毛のアン』の世界と著者L. M. モンゴメリ」（4月まで）を開催しています。

また、その他の図書館でも『赤毛のアン』に登場するお菓子のレシピや暮らしを紹介する展示や、『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』など

花子訳の絵本を集めたおはなし会、トークショー、朗読会、展示、映画会と、いつもどこかで何かの催しを行っています。

お近くの図書館や図書館ホームページで各館の催しをチェックして、この機会に花子やアンを訪ねて図書館めぐりを楽しんでみませんか。

- 紹介した本
- ・『赤毛のアン』 ルーシー・モード・モンゴメリ作 村岡花子訳 新潮文庫など
 - ・『アンのゆりかごー村岡花子の生涯』村岡恵理著マガジンハウス
 - ・『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』バージニア・リー・バートンぶん／えむらおかはなこやく 福音館書店



村岡 花子(1893~1968)
翻訳家・童話作家・評論家

(大田図書館 電話:03(3758)3051)

各図書館の催しから一部をご紹介します。

巻頭特集

運営協議会
3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森
運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日~14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月~平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子(1893-1968)がモデルとなっています。

会場名	事業名	日程	問合せ先
文化の森情報館	展示：『赤毛のアン』と 海外文学の中の少女たち	4/1~4/30	03 (3732) 0740
六郷図書館	展示：赤毛のアン「赤毛のアン」の時代と暮らし展	4/1~5/31	03 (3732) 4445
大森東図書館	展示：花子みたい！？翻訳にチャレンジしてみよう！	4/11~5/7	03 (3763) 9681
久が原図書館	展示：村岡花子とその時代	4/18~5/14	03 (3753) 3343
馬込図書館	おはなし会：村岡花子翻訳の名作絵本を読もう！	4/23 (水) 15:00~	03 (3775) 5401
大森西図書館	映画会：アニメ「赤毛のアン」	4/26 (土) 10:30~	03 (3763) 1191
洗足池図書館	朗読会：「赤毛のアン」と村岡花子の世界	5/24 (土) 14:00~	03 (3726) 0401
池上図書館	展示：児童文学の中の村岡花子翻訳作品	6/13~7/9	03 (3752) 3341
蒲田図書館	トークショー：村岡花子と馬込文士村(仮)	6/21 (土) 14:00~	03 (3738) 2459

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版
2014年4月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

森の文化のおおた

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 51
2014 SPRING

春

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

ホール・多目的室

■誰でも簡単！リフレッシュ体操

五感を使った簡単なゲームやストレッチ等。自分で、皆で動く楽しさを体感し、気持ちよく健康に。脳トレ効果も。

□開催日時：4月～9月の第1火曜日10:00～11:45 □会場：5階 多目的室(4/1と7/1は4階 第3・4集会室) □対象：どなたでも。多くの方のご参加をお待ちしております。

□参加費：300円／1回(裸足・動きやすい服装で。飲み物・タオル持参) □定員：当日先着100名

■森のこだま

“歌を歌って元気になろう”をテーマに、声を出して元気になりましょう！

□開催日時：4月～9月の第4水曜日 10:00～11:45 □会場：5階 多目的室 □対象：どなたでも □参加費：無料(歌集「心のうた」持参) □定員：当日先着220名(入場制限有り)

体験してみよう

■わいわいがやがやおりがみの森

日本の伝統文化である折り紙で日本文化の良さを見直し、指先を動かすことで脳の活性化を図る。

□開催日時：4月～9月の第2水曜日 10:00～11:45

□会場：4階 第3・第4集会室 □対象：小学生以上

□参加費：300円／1回 □定員：当日先着50名

■森で言葉を楽しみましょう！！

日本語の粋を学び、言葉遊びを始め、声が出にくい・声を出したい人への口の体操を兼ねた朗読とお話を紹介する。

□開催日時：4/16・6/18・7/16・8/20・9/17(各水曜日) 10:00～11:45 □会場：4階 第3・第4集会室

□対象：どなたでも □参加費：300円／1回 □定員：当日先着70名

■おはなしのへや

絵本、紙芝居、パネルシアター等を親子で一緒に楽しみましょう。

□開催日時：4/17・5/15・6/5・19・7/3・17・8/21・9/4・18(各木曜) 15:00～15:30 □会場：4階 保育室 □対象：保護者と一緒の赤ちゃん・幼児～小学生 □参加費：無料 □定員：当日先着10名程度

■文化の森「多世代お茶処」

巻頭特集

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうち無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月～平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子(1893-1968)がモデルとなっています。

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版
2014年4月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

赤ちゃん連れからお年寄りまで気軽におしゃべりして、多世代交流を楽しみましょう。

□開催日時:5月13日・25日・6月10日・22日・7月8日・27日・8月24日・9月9日・28日(第2火曜・第4日曜)10:00~14:00(お好きな時間に参加できます)□会場:3階 和室□対象:どなたでも □参加費:200円/1回(3歳未満と80歳以上は無料・お弁当持参) □定員:各回当日受付30名

■地域ぐるみで子育てに参加しよう!(4回制)

一緒に子どもの発達を楽しめるように、子育て中の母親、父親を地域の方々みんなでサポートするための情報講座

□開催日時:5月24日・6月14日・28日・7月12日(各土曜)9:30~11:45 □会場:4階 第2集会室 □対象:18歳以上 □参加費:2000円 □定員:抽選で30名 □締切:5月10日(土)必着 □保育:有(事前申込み制)定員10名 500円/人・回)

■アンチエイジング 整美体操(4回制)

若返り効果の高い無理のないエクササイズ。整美体操で健康に若々しく過ごしましょう!!

□開催日時:5月26日・6月9日・23日・7月7日(各月曜)10:00~11:30 □会場:1階 第1スポーツスタジオ □対象:女性限定 □参加費:2000円 □定員:抽選で20名 □締切:5月7日(水)必着

■子どもと一緒に楽しめる和食料理講習会(2回制)

ユネスコ無形文化遺産に登録された和食の基本を子どもと一緒に体験して、次世代へ繋げましょう。

□開催日時:6月8日・7月6日(各日曜)10:00~14:00 □会場:3階 調理室 □対象:小学1~4年生と大人のペア □参加費:3000円/1組 □定員:抽選でペア15組 □締切:5月26日(月)必着 □保育:有(事前申込み制)定員5名 500円/人・回

■手話&手話ダンスの世界を覗いてみませんか(4回制)

初心者向けの4回レッスン。日常の簡単な手話や、『花は咲く』他1曲の手話ダンスを憶えます。手話で頭の体操をして、表情豊かになりましょう。

□開催日時:7月4日・18日・8月1日・22日(各金曜) 13:30~15:30 □会場:4階 第4集会室 □対象:どなたでも(未就学児の同伴可) □参加費:1000円 □定員:抽選で20名 □締切:6月13日(金)必着

ホームページから参加申込が可能なイベント

ホームページからも参加申込ができるようになりました。

※往復はがきでの申込みもできます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

■「笑いヨガ」で〜ワハハッ!!(3回制)

「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた運動法「笑いヨガ」で元気になりましょう!

□開催日時:6月5日・19日・7月3日(各木曜)10:00~11:30 □会場:1階 第1スポーツスタジオ □対象:どなたでも □参加費:900円 □定員:抽選で20名程度 □締切:5月21日(水)必着(HPからの申込可)

■消しゴムはんこを彫って・押してミニバッグを作ろう

イニシャルとワンポイントのはんこを彫り、完成したはんこを押してオリジナルのミニバッグを作ります。ハンカチやエコバッグに押しつけてオリジナルグッズも作れます。

□開催日時:7月15日(火)①10:00~12:00 ②13:30~15:30 □会場:3階 工芸室 □対象:どなたでも □参加費:800円 □定員:抽選で各回10名 □締切:7月1日(火)必着(希望時間帯①または②を記載のこと)(HPからの申込可) □保育:有(事前申込み制)定員各回5名 500円/人・回

ガーデニングボランティア募集

■文化の森プランター管理

年間を通じて管理をしています。年2回の土作り、花がら摘み、水やりに参加して、癒される場を作っていきます。

□実施期間:4月~27年3月 9:00~17:00でできる時間帯 □対象:どなたでも □予定人数:10名程度

〒143-0024大田区中央2-10-1 4階大田文化の森運営協議会

電話：03-3772-0770 / FAX：03-3772-0704

ホームページ：<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・年齢(学年)・住所・電話番号・「情報誌」を明記(はがき1枚に1講座、原則1名/組まで)。

■ 保育対象は満6ヶ月以上の未就学児。希望者は企画申込時に上記に加え「保育希望」・対象児の氏名・月齢も明記。1人1回500円。

■ 特記のない場合は未就学児の同伴をご遠慮ください。

■ 事前販売のチケットは全自由席、原則大田文化の森1階総合受付で販売。

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 51
2014 SPRING

春

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ? 何をやっているの?

Q1. 大田文化の森って?

大田区が2001年11月3日文化の日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。

その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。



Q2. どんな施設なの?

ホール：(定員259名)、集会棟(5階建)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務室、5階には多目的室があります。



Q3. 運営・管理はどうしているのかな?

■ 施設管理について

施設管理は「(公財)大田区文化振興協会が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。

■ 事業(企画)運営について

事業(企画)運営は、「大田文化の森運営協議会」が行っています。集会棟4階に事務局があります。事業には、様々なものがありますが、大田区長から委嘱された運営委員と任意登録の文化プレーヤー(文化ボランティア)によって、実施、運営しています。



Q4. どんな利用ができるの?

巻頭特集

運営協議会 3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらおうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森 運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日~14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月~平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き! 大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

■ 貸館利用する場合

○大田文化の森1階受付で直接申し込む（うぐいすネットへの登録が必要）。

○大田区HPから、[うぐいすネット（コンピュータを活用した登録制の申込システム）](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。

問い合わせ：受付窓口（集会棟1階）9：00～19：00

電話/ **03-3772-0700**

（公財）大田区文化振興協会HP：<http://www.ota-bunka.or.jp/>

■ 企画をしてみたい！ ボランティアをしたい！

（主に文化活動・企画運営のお手伝い）

○活動に参加するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。

直接お越しいただいて登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。

問い合わせ：運営協議会事務局（集会棟4階）9：00～17：00 電話/ **03-3772-0770**

大田文化の森運営協議会HP：<http://www.ota-bunkanomori.jp/>



翻訳家であり、馬込文士の一人、村岡花子(1893-1968)がモデルとなっています。

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版

2014年4月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



ティーラウンジすばるで、 コーヒープレイクはいかが

広場に面した、まるくのぞいたガラス張りの喫茶店。それが、ティーラウンジ「すばる」です。

知的障害者の就労支援の場として、大田区知的障害者育成会が運営させていただいています。より多くの区民の皆様とのふれあいの場として、今後も活動を続けて参ります。

香り高いコーヒーと、気軽なお食事メニューで、ご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00～17:30

TEL 03-3772-4050

定休日 隔週月曜日・全館休館日



大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■ 東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■ JR大森駅（西口）より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■ JR蒲田駅（西口）

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■ 大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話：03-3772-0770/FAX：03-3772-0704

おおた文化の森

春

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 51
2014 SPRING

巻頭特集

運営協議会
3大イベントのご紹介!!

運営協議会ガイド

今だからこそ知りたい!
運営協議会って
どんなところ? **事業部編**

読者のみなさまに運営協議会を知ってもらうシリーズもいよいよ最終回になりました。今回は、事業部編になります。

大田文化の森
運営協議会情報誌の足跡

今年の1月10日～14日に開催した展示会「情報誌創刊50号記念パネル展&イベント写真記録展」は好評のうちに無事に終了しました。今号にて、情報誌創刊50号の歩みをご紹介します。

27年度公募企画募集

大田文化の森運営協議会では、来年度(平成27年4月～平成28年3月)に実施予定の公募企画を募集します。

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は大田オープンファクトリー2013を開催している大田クリエイティブタウン研究会をご紹介します。

村岡花子さんをご存知ですか?

NHK連続テレビ小説「花子とアン」は『赤毛のアン』の

編集後記

情報誌51号いかがでしたが、新年度を迎え少しばかりのリニューアルを行いました。

読者のみなさまにより身近に感じていただくため、紙質や色の変更を行いました。今年の冬は寒いという印象が強いですね。30年に一度の積雪には驚かされました。そんな寒さを吹き飛ばしてくれたのが2014冬季ソチオリンピックでした。15歳の少年から私と同世代の40代までの幅広いメダリストが誕生しました。冬季五輪歴代2位のメダルラッシュに深夜のTV観戦が楽しみになりました。運営協議会でも、パブリックビューイングなど区民のみなさんとスポーツを楽しむ企画など実施してみたいかが…。

ところで、私事ですが今年度の情報誌編集長をみなさんの力を借りながら、何とか無事に終わることができました。読者のみなさま、編集スタッフのみなさま、ありがとうございます。今後も、リニューアルした「大田文化の森運営協議会情報誌」をよろしくお願い致します。

編集スタッフ紹介

池田 昭宣
國廣 孝栄
後藤 展行
浜口 泰清
福野 幸雄
松浦 克己
奥田 和子

編集長 池田 昭宣

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.51Web版

2014年4月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。